

9:00	事務局 (企画課長)	定刻となりましたので、ただいまから、第3回南国市総合教育会議を開会いたします。それでは、平山市長よろしくお願ひいたします。
開会の挨拶	市長	<p>本日はご多用のところ南国市総合教育会議にご参集いただきまして、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症も若干、収束の傾向にございますが、この後、新型コロナワクチンの接種が開始されます。本日の議事にも新型コロナワクチンの集団接種会場についてとございますが、これからは効率的な接種方法と医師の確保について医師会と協議行い、来年度のワクチン接種の実施に備えたいと思います。今後ともご協力をよろしくお願ひいたします。</p> <p>本日の議題の中心は、令和2年度南国市教育委員会の自己点検・評価の進捗等についてということで、ご意見をいただきたいと思ひます。簡単ではございますが、開会のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願ひ申しあげます。</p>
<p>議事(1) 9:02</p>	<p>市長</p> <p>教育長・ 教育委員会 事務局</p> <p>市長</p> <p>教育委員</p> <p>市長</p>	<p>それでは、議事に入らせていただきます。</p> <p>まず「(1) 令和2年度南国市教育委員会の自己点検・評価の進捗について」皆様方からご報告をいただきまして、協議をしたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。</p> <p>例年、第3回目の総合教育会議では、教育委員会の自己点検・評価についてご討議をいただいておりますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、今年度から外部委員の評価を入れる評価方法に変更を行いますので、本日の会議では、令和2年度の新規事業についてのみご報告をいたします。</p> <p>【資料 南国市教育委員会点検評価の見直しについて 令和2年度南国市教育委員会の自己点検・評価シート を基に説明】 ※GIGAスクール構想における授業イメージ動画鑑賞 (東京都墨田区制作)</p> <p>ご報告ありがとうございました。これにつきまして教育委員の皆様から補足のご意見等はございませんでしょうか。</p> <p>新聞報道もありましたが、県立学校でも一人一台のタブレット端末が配付される取組が始まっています。一人一台端末のメリットは、リアルタイムで教員と生徒が情報共有できる、そして保存ができることです。これまでは、生徒が発表して皆が聞くけれど、それが文字にはなりませんでしたが、端末を使うと、誰がどんなことを考えているかをその場で文字として見ることができます。保存ができますので、変化についても確認することができます。</p> <p>そして、調べることができますので、教科書や資料集などのデジタル化により学校に持ってくる荷物が減り、教室もすっきりします。</p> <p>一人一台端末の導入により、環境を大きく変えるのではなく、今までの授業でデジタル化できるものをうまく活用することで、時間短縮が図れて、生徒は考えることに時間をかけることができます。高校生の場合は、端末を持ち帰って宿題に利用することもあり、データで宿題を教員に送っていました。</p> <p>軽く・早く・リアルタイム・共有・保存がICT活用の大きなメリットだと感じています。</p> <p>ありがとうございました。ICT活用の効果について分かりやすくご説明いただきました。久礼田小学校と奈路小学校では、こういった授業を以前から進めてい</p>

市長	たのでしょうか。
教育委員会事務局	そうですね。平成21年度頃から大きな電子黒板を使った授業を開始しており、タブレット端末を導入するなど、先進的に取り組んでおります。
市長	他の学校でもこれまでにタブレット端末導入の整備を進めていましたよね。ある程度下地はできていて、それを広げていくイメージでしょうか。
教育長	教員にも得手不得手があり、全員が同じ取組にはなっておりません。研修などで広げていく段階でしたが、今回のコロナで全員に配付されることとなり、これは逃れることができない、全教員が対応しなければならない状況になっております。
市長	先生方が環境に慣れるのに時間を要するかもしれませんね。今までは全教員の方にタブレット端末の配付があったのでしょうか。
教育委員会事務局	全教員にはありません。学校によっては、児童に配付した残りの端末を教員で分け合っている状況です。
市長	慣れてしまえばとても便利な道具だと思います。また、効果的な教育ができると思いますので、研修や実践を積みながら、慣れていただくということですね。授業イメージの動画を見せていただき、「これがこれからの授業なのか」と感心いたしました。ICT支援員が活用の指導をしていくということですね。
教育長	技術指導もありますし、授業の際に教員の裏方となって機材の整備や教材の準備を行うなど、ICT支援員にフル活動していただくこととなります。
市長	スクールロイヤーは、教育上の課題解決の対応ということですが、具体的にはどういったことが想定されるのでしょうか。
教育長	<p>スクールロイヤーは、全国的にもいじめに関する対応を行っています。これまで学校で起こる生徒指導上の問題などは、刑法等で罰せられるか否かが基準でしたが、いじめ防止対策推進法が制定され、日常で起こりうるものが法案化されましたので、教員が熟知できていない部分があります。また、組織で対応することが最も重要視されているため、組織で動いているか否かの判断を法律の専門家にご指導いただくという役割が主になります。</p> <p>他にも、保護者や地域など、学校を取り巻く環境の中で理不尽な要求をされることが多くなっておりますので、どこまで対応するべきなのかという線引きが学校では難しい状況にありますので、法律的な相談をさせていただいております。現在の相談内容について、公表可能な範囲で事務局から報告してください。</p>
教育委員会事務局	SNSでの悪口など、いじめに関係するもので相談がございます。学校としては、調査や指導などの対応を行っておりますが、被害に遭われた保護者は、学校の対応が十分なのかと問いかけてこられることがあります。保護者の心情は当然のことでもありますので、学校として法律に基づいてどこまで対応するべきかを相談させていただいております。

議事(2) 9:30	市長	<p>ありがとうございました。SNSを使って拡散する形の嫌がらせは、社会問題でもあります。この対応・判断はとても難しいですね。スクールロイヤーの役割についてよく分かりました。</p> <p>ほかにご意見ございませんでしょうか。</p>
	教育委員	(意見なし)
	市長	<p>それでは、「令和2年度南国市教育委員会の自己点検・評価の進捗について」の議事は終了させていただきたいと思います。</p> <p>続きまして「議事(2)新型コロナワクチンの集団接種会場について」に入らせていただきます。ご報告をお願いします。</p>
	教育長	<p>新型コロナワクチンの集団接種を行う会場の使用について、生涯学習課からご報告させていただきます。</p>
議事(3) 9:35	教育委員会事務局	<p>新型コロナワクチンの集団接種につきましては、厚生労働省から令和3年2月1日付けで文部科学省スポーツ庁・文化庁宛てに所管する施設の会場利用について協力依頼があり、それを受け文部科学省スポーツ庁・文化庁連名の通達が都道府県教育委員会を經由し市町村教育委員会に下りてきた経緯があります。</p> <p>南国市では、村田副市長を本部長に南国市新型コロナウイルスワクチン接種対策本部を設置し、保健福祉センターを中心に準備を進めておりますが、医師会等との協議の中で個別接種より集団接種が望ましいということで、南国市立スポーツセンターのメインアリーナとサブアリーナを会場として確保し、4月17日から9月末までの土日の使用を制限しております。既に市民体育大会や中体連・高体連の県大会、インターハイの四国予選、小学生のバレーボールやミニバスケットボールの大会、その他社会人の大会等が予約されておりましたが、お断りいたしました。ワクチン接種が10月以降にも実施される場合は、今のところ保健福祉センターなどで対応する計画になっております。</p>
	市長	<p>ご報告ありがとうございます。集団接種を土日に開催することを想定して、会場を開けていただくということです。何かご意見等ございませんでしょうか。</p> <p>スポーツセンターに関連して、オリンピックのホストタウン、練習会場になっている件は、どうなりましたか。</p>
	教育委員会事務局	<p>シンガポールの代表チームが7月8日から20日に来高予定で、期間中に土日が2回ありますが、この間は、集団接種の予定から外していただいております。</p>
議事(3) 9:35	市長	<p>事前合宿はあるということですね。ありがとうございました。</p> <p>他にご意見はございませんか。</p>
	教育委員	(意見なし)
	市長	<p>ないようですので、「新型コロナワクチンの集団接種会場について」の議事は終了させていただきます。</p> <p>続きまして「議事(3)令和3年度の主な教育行政課題に対する取組について」に入らせていただきます。ご報告をお願いします。</p>

議事(4) 9:46	教育長・教育次長	【資料 令和3年度の主な教育行政課題に関する取組 を基に説明】
	市長	ありがとうございました。報告事項につきまして、ご意見・補足等がございましたら、よろしくお願ひいたします。
	教育委員	香南中学校の生徒の声がだんだん聞こえなくなり、クラブ活動もできなくなっている状況です。広い運動場があるのに、野球部はなくなり、生徒がほとんど使っていない、私の地元なのでとても寂しい思いをしております。香長中学校などの大きな学校でのクラブ活動を求めて、家を建てるタイミングで香長校区に引っ越ししてしまうケースもあり、ますます生徒が少なくなる傾向にあります。大篠校区から香南中学校は、自転車なら10分程度でいけますので、ぜひ香南中学校の特認校制度の導入を進めていただきたいです。
	市長	香南中学校の生徒さんもそういった思いを持たれていると思いますので、対応できる形を考えていきたいですね。
	教育長	来年度、有識者会議を開くということで、各地域を回って教育を取り巻く状況について説明をさせていただいておりますが、小規模校ほど、学校に対する愛着が強いことを感じております。香南ブロックについては、大湊小学校・日章小学校・香南中学校の3校ともに、今後、児童生徒数の減少が想定されておりますが、地域の方や保護者からは、一人ひとりに行き届いた教育環境であるので、ありがたいとお声もいただいております。 また、特認校については、教育委員がおっしゃった部活の課題が大きく、特認校制度導入で生徒数が増えれば、部活動復活の希望が持てることのご意見も伺いました。隣接する香長中学校・大篠小学校の児童生徒数の緩和にもなると考えております。
	市長	いろいろと議論を重ねていただきたいと思います。子どもが減ってくることが地域の方にとっては一番寂しいことのようなので、対策を検討しなくてはならないと思っております。 他にご意見ございませんか。
	教育委員	(意見なし)
	市長	それでは「令和3年度の主な教育行政課題に対する取組について」の議事は終了させていただきます。 続きまして「議事(4)香南中学校に係る英語科の取組の拡充について」に入らせていただきます。ご報告をお願いします。
	教育長・教育次長	【資料 市内小中学校の英語(外国語活動)状況 を基に説明】
	市長	ありがとうございました。香南中学校の取組を全市的に展開してほしいという市議会での前田議員からの提案もあり、このように検討していただきました。 小中連携というのは、どのような形を取っているのでしょうか。

<p>教育委員会事務局</p>	<p>香南中学校の英語の教員は、大湊小学校・日章小学校でも指導をしております。また、1人のALTがブロック（香南中学校・大湊小学校・日章小学校）を受け持つというシステムができており、小中連携が取りやすいという特色が生まれています。他のブロックは、児童生徒数・学校数の関係により、ブロックが分かれたり、ALTが行ける回数が少なかったりとALTの均等的な配置について課題があります。</p>
<p>教育長</p>	<p>ALTは、ネイティブな英語を教えるだけでなく、異文化を伝えることに大きく貢献しています。英語の教員を複数配置すれば足りるのではとよく言われますが、ALTから学ぶことによる子どもたちの学習意欲の向上は、全く違うものがありますので、ALTは非常に重要であると考えています。</p>
<p>市長</p>	<p>教科担任制が導入されれば、小中連携も取りやすくなりますか。</p>
<p>教育委員会事務局</p>	<p>ずいぶん違ってくると思います。</p>
<p>市長</p>	<p>もちろんALTからネイティブな言葉を聞くというのは、日本人が話すよりも違った学びがあると思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>資料にもありますが、英検3級以上の取得率が全市的に1桁で推移する中、香南中学校が10倍程の圧倒的な成果を上げている点は、前田市議がおっしゃるのも理解できる結果だと思います。</p>
<p>市長</p>	<p>英検の検定者は、毎年950名程度あるのですよね。全員が受検しているということではないのですか。</p>
<p>教育委員会事務局</p>	<p>全員が受検することを目標にしておりますが、検定料を自己負担する必要がありますので、学校も強制ではなく、推奨という対応を取っております。</p>
<p>市長</p>	<p>この成果を見ると、やはり香南中学校の取組を他の学校にも広げていただきたいと思えます。 他にご意見はございませんか。</p>
<p>教育委員</p>	<p>教育委員会事務局から説明がありましたように、香南中学校は、英語教育拠点校事業で平成30年度から令和2年度まで英語授業に力を入れていただいております。先生方は市内11校を回って、それぞれの授業改善・指導・助言などを行ってこれられました。 南国市には高知工業高等専門学校がありますが、求人率が200%を超しているような学校です。求人ではTOEICの点数を求めるなど、英語が非常に重視される傾向にあります。 香南中学校の取組については、非常にありがたく思っておりますが、特認校制度導入を考えると、英語教育で成果を上げていることが、大きな特長、武器になると思えますので、これからもALTの拡充などお力添えをよろしく願います。</p>

議事(5) 10:01	市長	英語教育という特長、セールスポイントを生かして、周りの学校にもその効果を広げながら、さらに成果を上げていくということですね。
	教育委員	香南中学校がこれだけの成果を上げられているのは、生徒数が限られており、目の届く範囲で授業が進められていることがあると思います。この手法を香長中学校で展開し同じ成果が得られるかというとなかなか難しいところもあると思いますが、まずは、香南中学校の特長を生かしながら拡充していただきたいと思います。
	市長	今後の検討会などでそういった議論を交わしていただきたいと思いますのでよろしくをお願いします。 他にご意見はございませんか。
	教育委員	(意見なし)
	市長	なければ次の「議事(5)その他」に入らせていただきます。その他では、始めに令和3年度開催日程について事務局から提案があります。
	事務局 (企画課長)	平成27年度から開始いたしました南国市総合教育会議は、これまで毎年3回の会議を開催しております。年度末の第3回目に教育委員会の自己点検・評価について協議を行っておりましたが、本日の議事でも説明がありましたとおり、自己点検・評価のスケジュールが見直され、翌年度の協議になるということがございました。その点を考慮いたしまして、令和3年度は会議の回数を2回にさせていただきますことをご提案いたします。詳細につきましては、会議次第の下段、令和3年度開催予定をご覧くださいまして、第1回は、令和3年7月20日(火)9時30分～11時00分 教育委員会の自己点検・評価について、第2回は、令和4年2月17日(木)9時30分～10時30分 教育委員会の取組についてご協議いただくことを予定しております。 なお、公務等の都合による日程変更や、協議する必要がある事案が生じた場合には、臨時的に開催する場合がございますので、よろしくお願いいたします。
	市長	令和3年度開催日程について事務局から提案がございましたが、ご意見等はございませんでしょうか。
	教育委員	(意見なし)
	市長	教育委員会の自己点検・評価について外部の学識経験者のご意見をいただいた後に、2回の総合教育会議を開催させていただくということですので、どうぞよろしくお願いいたします。
	市長	続きまして、第三者調査専門委員会についてですが、個人情報を含む内容となりますので、これより非公開とさせていただきたいと思います。 ※議事(5)その他(イ)第三者調査専門委員会 非公開
市長	予定していました議案は、以上で終わりましたが、その他に何かございませんでしょうか。	

	教育委員	<p>新型コロナウイルス感染症に関する毎日の報道で、児童虐待なども聞かれ、子どもたちへの影響が心配されるところです。南国市は、収入減の家庭に支援していただくなど早々と取り組んでくださっていますが、この状態が長期化するとさらにダメージが大きくなりますので、手厚い支援をお願いしたいです。</p> <p>修学旅行の延期についてもずいぶんご心配をいただいていると聞いております。しかし、これも先行き不透明な状況で、さらにご迷惑をおかけするかもしれませんが、学校でも様々な対応を取っておりますので、ご配慮をお願いいたします。また、卒業式が少ない人数でとても寂しい卒業式になっております。ICT機器が備わってきているところですので、オンラインで市長からご挨拶いただくなど、機器を活用しての参加について、ぜひ検討をしていただけたらと思います。</p>
閉会 10:20	市長	<p>新型コロナウイルス感染症に対する支援については、昨年一年でできるだけのことを行ってきたところです。最近でも児童手当を受給している家庭にプレミアム付き商品券を配付することにしております。できるだけ迅速に対応していきたいと考えておりますので、また、ご意見がございましたら、教えていただきたいと思っております。ありがとうございました。</p> <p>他にございませんか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>ないようですので、以上をもちまして、第3回南国市総合教育会議終了をさせていただきます。本日は、長時間にわたりご協力ありがとうございました。</p>